

「あしたの夢に胸ふくらむ」成人の日
(1月15日・市民体育館にて)

あなたと市政をむすぶ★★★★★

広報

なんこく

2/1

1978 No.257

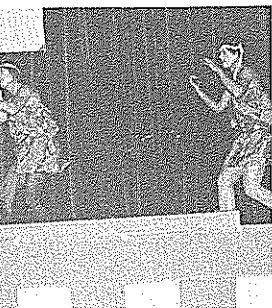
編集・発行／南国市広報委員会



▲20歳の献血には振りそで姿の娘さんたちも協力した。南国市では百余人で、他市より比率は高かった。

恒例のもちつきが今年も登上し、60組、34日をつきあげた。▶

この後、市連合青年団のアトラクションが催され、トップバッターの土佐落語でおなじみの河野昇楽さん(大畑)が会場の緊張したふん息をやわらげ、続く「チャッ

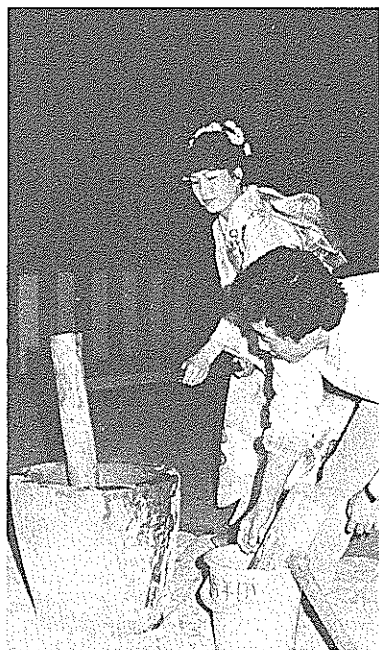


▲青年団のピンク・レディー活躍

▲消防本部のレインジャー部隊の「高所人命救助」



新春トピックス



にぎやかな成人式

五百六十二人(男三百十四人、女二百四十八人)の新成人を迎えて、成人式が市民体育館でにぎやかに行われた。

小笠原市長が「厚い本を読んでほしい。枕にも使えるものを、じっくりと読みこなしてください。」と、ユーモアをまじえてあいさつ。これに対し、成人を代表して竹村章孝さんが「大人としての責任をもち、激動する社会に対応できる人間となり、社会の一員となるよう今後も努力する考えです」と謝辞を述べた。

この後、市連合青年団のアトラクションが催され、トップバッターの土佐落語でおなじみの河野昇楽さん(大畑)が会場の緊張したふん息をやわらげ、続く「チャッ

プリン」『ピンク・レディー』で会場は笑いの渦となった。成人式でこの様な催しをしたのは今年が初めてのことであり、約二時間の式典を悔しむかの様な熱気だった。

今年は昨年以上に和服姿が目立ち、増々豪華になる服装に、ため息とともに、疑問の声も聞かれた。他に、もちつき、二十歳の献血も行われていた。

初春の「出初め式」

市消防団(福川藤茂団長)の恒例の出初め式が、今年も一月六日、警察学校で行われた。

この日は昨年の寒さと比べ、過ごしやすい一日となり、初春の行事に十二分団三百二十八人(消防本部三十六人)の団員の参加となった。

まず、手帳・服装の点検、器具装備の点検から始まり、今年も消防本部のレインジャー部隊(十三人編成)による「高所人命救助」が披露され、緊張のうちに式典を終わった。

高く、速く跳べ



新春走りの初め

ご用始めの一月四日。

恒例の「新春走り初め」が行われ、五十二年へ向けて元気なスタートをきった。

午前九時三十分、市役所玄関前に、運動服姿の小笠原市長をはじめ、国沢助役ら市職員、浜田(二)体育協会副会長、市内小中学校生徒、スポーツ関係者、一般市民ら約三百人が勢ぞろい。

まず、市長が「高く、速く跳ぶことは人類の進歩を象徴している。みなさん、今年も跳びましょう」とあいさつ。準備体操を行ったあと、元気いっばいのかけ声で、新春の後の町へとかけだした。途中、日吉神社へ参拝、「今年一年の無事」を祈願した。

一汗かいたあとの午前十時三十分、大会議室で市職員への市長訓示が行われた。

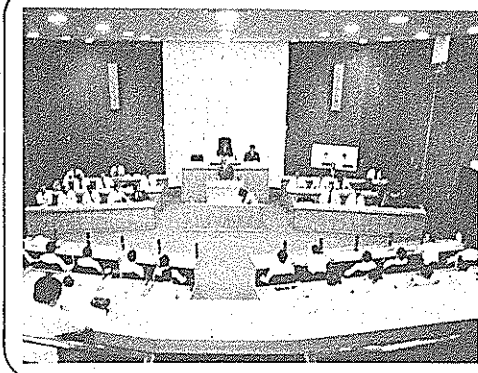
「現在、世界の政治はいき詰っている。政権は安定しているとはいえない。なんらかの改革を求めなくてはならない。

我々の自治体のなかでも、この変革を恐れてはならない。「真・善・美」という言葉があるが、やはり「美」が最高のものであると思う。行政にも、美しく愛のこもったもの、精神の美しいものが理想である。事務の簡素化をはかり住民に快い心を伝えよう。行政の根幹は「心」にある。

まだ年度半ばですが、この「ハードル」を乗り越えよう、みなさんのご尽力をお願いします。」と職員を呼びかけた。

最後に、吉本助役が「今年も、元気で明るく、笑顔で頑張ろう」と、今年一年の決意を述べ、全員で乾杯し、ご用始めの式を終わった。

第百三十一回市議会
定例会は、十一月十二
日から二十二日までの
十一日間の日程で開か
れ、一般会計補正予算
など五件を原案とあり
可決し、各決算認定四
件を継続審査とし、先
の十一月市議会定例会
で問題となつた、魚さ
い等処理工場問題に関
する調査特別委員会
の調査報告を承認しま
した。
また、各常任委員会
と議会運営委員会の委
員改選がありました。



12月市議会定例会

北部運動公園用地

売却は2年で、弾力的に

常任・議運委員を選任

市政報告会今後も

議会議長の十二日は、改選とな
る各常任委員会と議会運営委員会
の委員についての選任がありまし
た。ここでは、正副委員長ポスト
の半数以上を革新系がしめるなど
変化が見られました。
新しいメンバーは次のとおりで
す。
○委員長、△副委員長
総務―○吉村雅男、△土居勲雄
門田益治、小沢正澄、浜田一雄、
平田良広、浜田健夫、橋本二三
建設―○島内正雄、△高島邦明、
西川誠男、徳橋一郎、橋本直治、
大谷敏、岩原栄喜、松岡幸寿
産業経済―○堀川和夫、△竹内
淳輔、岡崎俊一、西山道雄、中村
寅八、橋田信夫、野口幸重
教育民生―○島崎秋水、△竹田広
実、岡林保、有沢実、今井成子、
松本二郎、沢村武一
議会運営―○浜田健夫、△小沢
正澄、岡崎俊一、岡林保、西山道
雄、有沢実、岩原栄喜、松岡幸寿

一般質問

一般質問は、十五日から三日間

議会議長の十二日は、改選とな
る各常任委員会と議会運営委員会
の委員についての選任がありまし
た。ここでは、正副委員長ポスト
の半数以上を革新系がしめるなど
変化が見られました。
新しいメンバーは次のとおりで
す。
○委員長、△副委員長
総務―○吉村雅男、△土居勲雄
門田益治、小沢正澄、浜田一雄、
平田良広、浜田健夫、橋本二三
建設―○島内正雄、△高島邦明、
西川誠男、徳橋一郎、橋本直治、
大谷敏、岩原栄喜、松岡幸寿
産業経済―○堀川和夫、△竹内
淳輔、岡崎俊一、西山道雄、中村
寅八、橋田信夫、野口幸重
教育民生―○島崎秋水、△竹田広
実、岡林保、有沢実、今井成子、
松本二郎、沢村武一
議会運営―○浜田健夫、△小沢
正澄、岡崎俊一、岡林保、西山道
雄、有沢実、岩原栄喜、松岡幸寿

行われ、西川小沢吉村竹内、
橋本(直)西山堀川、島内、門田、
岡林、島崎、今井の十二人の議員
が立ち、比江の北部運動公園用地
開発公社の健全運営、空港問題な
どについて執行部の考えをただし
ました。
比江の北部運動公園用地につい
ては、「北部運動公園の用地は、
二カ年で用地売却処分をするとい
う意向であるというが、売却は木
材団地はよめて県立運動公園とし
て活用するよう県にお願ひしてい
るか」とこれに対し、「県立運動
公園は県が買い取ってくれるかど
うかはわからない。どこに売却す
るか、早い機会に解決したい。
二年間の据置き期間中に、何とか
努力によって決着をつけたいと考
えている。売却は弾力のある考え
方で取り組んでいきたい」と、答
弁しました。
また、開発公社の健全運営につ
いては、「開発公社の運営につい
ては、財政再建審議会に市が買い
取るべきものについて諮問すべき
と思う。これからは、開発公社に
おいてある赤字を解決しなければ

豊田市の地方債の償還能力倍率7.13倍。税収がモノをいう。

万円かかり、一億円が見込まれて
いる。空港では地元負担金は六億
円になると見られている。市民の
側に立つて財政再建をするならば
地元負担はできないことを表明す
べきと考える。これに対し、「市
民に迷惑がかからないようにする
ことが第一である。地元負担金に
ついては、国県にはっきり意見を
申してあるが、まだ明確な返事は
もらっていない。また、地元に対
する周辺整備はしてもらわなけれ
ばならないので、空港拡張にはそ
のことをつけ加えてある。

九月市議会からの課題となつて
いた住居表示については、「九月
市議会では、五十三年度には後免
町中心にやりたいと表明している
が、それにはいろいろな法律があ
り、いろんな段階をふまえないけ
ばならない問題がある。市の機構
や住民の利害関係もあり、議会の
議決を要する。簡単にいかない住
居表示をどう考えているか。これ
に対し、「市としても住居表示は
簡単にいかないと考えている。大
きな努力がいるが、新しい係を作
ってそれに専念させたい。プロジ
ェクトチームを組んで、来年度か
らやりたい。

盲人用信号機と点字ブロックの
設置については、「後免町内はラ
ッシュ時は交通渋滞して、身体障
害者や盲人には不自由をかけてい

る。この際、後免町内に盲人用信
号機と点字ブロックを設置しては
どうか。特に、盲人用信号機は盲
人のみならず車に乗っている人や
通行人に注意を促し、プラスにな
るので早急に取り組んでもらい

い。これに対し、「国県の補助も
考えて、前向きに取り組むたい。
決してマイナスになることはない
と思うので努力したい」と答弁し
ました。



▲昨年2月24日浜改田公民館において三和支所廃止の話し合いをすすめる市政報告会。

国府保育所改築、 田村東部公民館など

三億六千八百万円 補正

一般会計補正予算は、総額二億
六千八百八十八万円となり、歳入は、特別交付税一億一千万

円、市税四千九百万円、地方譲与
税七百二十万円、自動車取得税交
付金六百万円、娯楽施設利用税交
付金四百万円など。
歳出では主なものをあげると、
給与関係費の総額は一億三千九百
万円。(給与改定九千万円と管理
職手当の復活など)
高知空港の特定空港指定に伴う
騒音対策は、九月の住宅対策に統
いて、今回は共同利用施設として
田村東部公民館自二十一平方メートル
敷地造成も含めて二千九百万円。
民生費では、国府保育所の改築
が八十八人定員規模で八千四百万円。
社会保健関係では、身体障害者
に百九十万円、精神薄弱者保護に百
三十四万円、母子手当に九十六万
円、交通遺児手当に二十八万円を
それぞれ増額。
同和対策事業は、国県の補助金
決定に伴い一億二千九百万円の減額
をし、市独自には二千九百万円の
増額。
衛生費では、在宅当番医制度に
二百万円。
労働費は、失業対策事業費が一
千四百万円。
農業関係費では、三島の第二次
構造改善事業補助金五千二百万円
地域農政特別対策事業補助金一千
八百万円、補助金総額七千七百万
円。
土木費は、市道の維持費二百万

傍聴のすすめ

「百問は一見にしかず」の
たとえのように、議会のあり
のままの姿を見てもらえば、
それだけ民主化への道も広が
るものです。「あの議場で何
が行われているのか」と、誰
れもが自然に思うことが、ガ
ラス張りの行政へ導く道の
ひとつではないでしょうか。
議会の傍聴は誰れでもでき
ます。傍聴するにあたって守
るべき規則がありますので、
傍聴の際は議会事務局に申し
出てください。

「魚さい」にピリオド

行政指導行き過ぎるな

二十一日の市議会最終日は、先月の市議会定例会で問題となっていた「魚さい」等処理工場問題に関する調査特別委員会の調査報告が承認されました。

この問題は、高知市で魚さい、鶏さい処理をしている工場が、臭気汚染、防災対策上の問題から県に移転を要請され、稲生地区の石灰採取地跡に移転が内定していたものです。このことに関し、

①職員が業者負担による出張と県職員が同行したかどうか、②公害防止協定書について、③機種決定

「空港整備拡張」

などで意見書

十二月市議会定例会の最終日の二十一日は、議員提出の「高知空港整備拡張に関する意見書」など五意見書を審議し、これを可決しました。

「高知空港整備拡張に関する意見書」

昭和四十九年の公聴会、同五十一年の県知事と住民対話の混乱以来、表面的には鎮静化の方向にあるとはいえ、なお関係住民大多数の同意と理解を得るには程遠い現状である。この状況を考慮に入れられて、さらに関係住民との対話を十分にされ、南国市を政治不信と混乱に陥れることのないよう特段の御配慮をもって対処されることを要請する。(提出者有決意)

「般消費税新設に反対する意見書」



について、以上三点の疑惑が生じそれを調査していました。

市議会議員十名で構成している調査特別委員会は、十二回の委員会を開き報告書をまとめました。

それによると、「市の公害環境行政については、業者の助言、指導の域にとどめ、行政指導が行きすぎないように」としています。

三点の疑惑については説明されておらず、市の道義的責任を問われた点にとどめています。

租税民主主義の原則に反するものであり、加えて①一層の物価高を招き、②小規模商業者に複雑な税務の負担が大きくなること、③国民生活への圧迫と打撃をもたらす一般消費税導入について反対する。

「教職員定数増」第四次五カ年計画」完結に関する意見書

「教職員の定数増に関する意見書」(以上、提出者有決意)

「新生産調整並びに野菜価格安定に関する意見書」(提出者堀川和夫)

その他、請願第四十一号の市道の編入(比江字平曾久礼田圃の竹)については採決、請願第二十九号の西ヶ池中跡地を社会教育施設に利用する問題については取り下げとなりました。

提出された議案

- ◆財産の取得について
 - 市土地開発公社が先行取得した北部運動公園用地百八十筆、十五万六千四百八十平方メートルを、昭和五十二年十二月十二日現在の価額十一億三千九百万円に市土地開発公社がその土地購入費に充当する借入金にかかる利子相当額を加算した金額をもって、同公社から取得しようとするもの。
- ◆昭和五十二年市一般会計補正予算
 - 補正規模は、三億六千八百万円となります。(本文参照)
 - ◆昭和五十二年国民健康保険特別会計補正予算(事業勘定)
 - 補正総額一千五百万円、主なもの昭和三十二年国民健康保険の積算返納金一千三百万円もの。
 - ◆昭和五十二年市一般会計補正予算
 - 補正規模は、三億六千八百万円となります。(本文参照)
 - ◆昭和五十二年国民健康保険特別会計(事業勘定) 歳入歳出決算認定について
 - ◆昭和五十一年度国民健康保険特別会計(事業勘定) 歳入歳出決算認定について
 - ◆昭和五十一年度国民健康保険特別会計(直診勘定) 歳入歳出決算認定について
 - ◆昭和五十一年度住宅改修資金貸付事業特別会計歳入歳出決算認定について
- ◆昭和五十二年市一般会計補正予算
 - 補正規模は、三億六千八百万円となります。(本文参照)
 - ◆昭和五十二年国民健康保険特別会計(事業勘定) 歳入歳出決算認定について
 - ◆昭和五十一年度国民健康保険特別会計(事業勘定) 歳入歳出決算認定について
 - ◆昭和五十一年度住宅改修資金貸付事業特別会計歳入歳出決算認定について

欧州行政視察を終えて④

市長 小笠原 喜郎

ヘルシンキ「バルト海の乙女」

十月十日午後四時四十分モスコのシエレメーチエボ空港を發ち一時間四十分で、フィンランドの首都ヘルシンキに着いた。時差があるので現地時間ではまだ五時半頃である。

機上からもうかがえるようにフィンランドは広大な森林と大小無数の湖の点在する人口五百万足らずの北欧の共和国である。北極圏に近い割合には温度差が少なく比較的住みやすい国であるといわれている。林業、農業、牧畜業などを主産業とする本来農業国であるが近年農業が次第に衰退し地方より都会への人口の移動がづづいている。フィン

ランドの場合これが工業国家へ発展の過程であって日本の場合のように不健全な傾向ではない。そして今は工業立国を目ざして陶業、機械、造船などの諸産業が着々と実績をのばして来た。陶器産業はヨーロッパで最大であり、全世界の砕氷船の半分はこの造船所で建造されている。

文化水準も高く福祉行政も進んでいる。特にスポーツは世界の一等国の部類に入る。先年オリンピックが開催されたのでヘルシンキの名は昔々日本人にもなじみになってしまった。

フィンランド人の国民性は元來勤勉で忍耐が強く勇敢でもあるがスエーデンの支配下に入った時



代があり、ロシア帝国の勢力下にあった時代もある。長年にわたって小国の悲哀を味わって来たが第二次世界大戦ではロシアと二度戦って二度とも負け、国の資産の十割を失っているが、ロシアへの対抗意識はいまだに失っていない。

フィンランド人は古くから日本人に親しみをもっていることはよく知られているが今回の我々視察団に対しても非常に友好的であった。

首都ヘルシンキは人口約五十万、バルト海のフィンランド湾にのぞみ「バルト海の乙女」とか「北欧の白い首都」とか「北欧のベニス」などと愛称せられ花崗岩の舗装、大理石の建築など落着きのある調和のとれた風景はナポレオン時代のバリをしのばせる都会だといわれている。

私たちは市政の運用、青少年の

の戦死者を出し五万の戦傷者、三万の戦事未亡人、五万の戦事孤児をかかえる破目に陥った。国民は自信を喪失して亡国の民となり果てるか、立ち上って近代國家の建設にまい進するかどちらかを選ばなければならなかった。後者の道を選んだ国民は農業国から脱皮して工業国への歩みを急いだ。婦人の労働力の活用、子供たちの養護施設、福祉施設の充実、戦傷者、戦事未亡人、戦事孤児への年金法による援助など国民所得の十割を福祉に投入した。そしてその成果によりヘルシンキのオリンピック開催までにロシアへの賠償を完全に履行してしまつた。

今では全家庭がモーターボート一隻平均もっており、全家庭の半数が別荘をもっているといわれている。みごとである。

工事指名願・物品競争見積参加は

昭和五十三年度の建設工事指名競争入札参加資格審査申請書(指名願)を現在受け付けています。様式は建設省統一様式です。提出する場合は、郵送でもかまいません。提出期限は三月二十五日までです。企画財政課財政係まで申請してください。

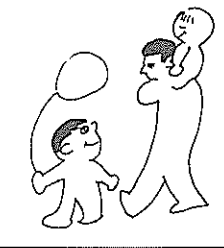
●工事指名願……………3月25日まで

●物品競争見積……………3月10日まで

2月は
固定資産税 (4期分)
国保税 (6期分)
の納付月です。



市民のひろば



本年一月十二日より毎週水曜日午後七時より九時まで、山崎星華先生のご指導により、中央公民館において民謡教室をはじめました。

民謡の定義は皆様ご承知のように、民衆から出た唄、民衆の中に生き民衆の中に根ざす唄、その本来の情が民衆的な唄であること

民謡教室へのごぞ

とされているように、民謡は民衆の生活の中で生れ育った唄であり民族のもっとも直接的で根源的な要素を表現するものとして文学、民俗学、音楽上の貴重な宝であります。

歌詩は素朴な民衆の生活のための歌であり、祭事や節歌であり仕事歌であります。

このように民衆の中に自然発生

修学資金等の貸付制度

母子家庭の児童を対象とした修学資金等の貸付制度があります。高校(高専)に進学する児童、大学に進学する児童、知識技能を習得させる施設に入所する児童、就職する児童に貸付けられるもので、修学資金、就学支度資金、就職支度資金の制度があります。これは無利子で、償還は卒業後本人がすることになっています。なお、他の制度による貸付けと重複して受けることはできません。詳しいことは担当までどうぞ。
【福祉事務所社会係】

南国あひる会が発足

市スポーツ教室が発展解消して一月より「南国あひる会」が発足しました。会名は、白鳥になれなくたっていい、その短かい足でチヨコチヨコと動き、ありつたけの声でガアガアわめき、愉快に陽気に気軽に自分たちのできる範囲内で活動し歩んでいこう、というところからあひる会と名づけました。

ル柔軟体操などの運動をします。みんな、苦手なもので一生懸命なのです。こんな私たちと一緒にスポーツをしてみませんか。老若男女を問いません。連絡は、市民体育館までどうぞ。入会金千円、会費は月額五百円、障害保険費が年額三百円あります。

市長・三宮正子、副会長・勝間田初恵、中沢道子、顧問・竹島貞吉、末政克紀、顧問・柴田医師、指導・門田尚士、沢田一彦(市民体育館)

広報なんこくは、毎月一日と十五日に発行していますが、一月に限って十日に発行(一回のみ)しています。

市民のみさんから発行についてのお問い合わせがあつておりますが、その点を十分ご了承くださいます。なお、連絡員の変更とか、部数の増減がありましたら、管理課庶務文書係までご連絡してください。また、広報の原稿締切りは発行日より二十日前となっております。市内の明るい話題、楽しい話題を広報委員会までお寄せください。

南国俳壇

没丁の蕾ふくみて植え替へし
灯火のひとつふえたる枯野かな
浪除けに布団を干せる女房かな
糞虫の置き忘れたる糞一つ
逃亡者ならず枯野をひた急ぐ
窓太り過ぎて空狭くなる
門川の流れに添ひし草紅葉
霜光る鷓尾真向ひに明けの鐘
一服をおえ立ち上がる頬かぶり

大谷 美寿(波俳句会)
岡崎 菊林()
竹島 いはほ()
和田 ひでみ(岩村句会)
北岡 高子()
西川 洋水()
林 広裕(梵鐘会)
高橋 蛙()
竹内 隆造()

南国歌壇

元朝の宮に夫打つ初太鼓
こだます森に氏子ら集う
幼な子の笑いさざめく声きて
眠さめし今朝の初日の出影か
目出美に勝ち輝く我が心
フルに生かさん薄首の身とて

土佐路の丘越へわたる音もなき
むつきの雨がいのち育くむ
大埔 中田憲秀

瓦葺本説

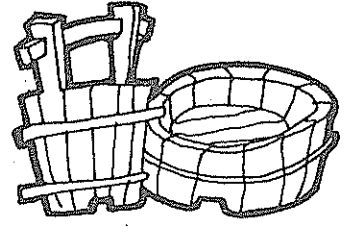


奈路から黒滝に通じる林道をのぼり遠郷にはいと道の少しさがつたところに、四合湖という小さい湖がある。今はすっかり浅くなり名ばかりの湖になっているが昔は青々と澄んで大蛇がいるではないかと思われ深い湖であった。

いならわしになつて来た。嫁は家風をまもり、我が家だいに働いたが、一日家に祭りがあつた。大勢の客が集つた。この人々をもてなすには到底四合の飯では足りるわけがない。困りはてた嫁は、誰にも相談せずに五合の飯をたいて客をもてなした。

ところが、その日から四合の飯をたくと、どうしたことか家族のものは腹がはらなないと訴える。五合にふやしてもいかにない。六合、七合といくらふやしても、どうしても足りないのである。嫁は考えた。家風をやぶり四合以上の飯をたいて客をもてなした

ところがその後、この嫁の怨霊のしわざか、この神社を中心に、不思議な事象が次々におこるようになった。あるときには山の崩れるような大音響がしたので何事かと思つて村人たちが行つてみたが別に何の異変もなかつたという。しかしその後またたびたび、大音響



がうと大きな白蛇が、とくろを巻き目をひかせてにらんでいたが、これはきつと嫁の化身だと、まこしやかにいう人もある。



ご家族で話し合つて答えてください。答えは今月号の広報に出ています。

■もんだい・新春恒例の○○○が行われ、市長らが後免の町へかけ出し、日吉神社で参拝しました。

■しめきり・二月十五日(水)

■おくり先・〒783 南国市大埔中2301 南国市役所広報委員会 親子クイズ係

■答えのハガキには必ずお歳・職業を書いてください。

■しようひん・特賞(千円) 三人

■残念賞(記念品) 十人

■七十六回正解発表

■特賞・千円 三人

■野村友代さん(東崎)

■金子二三さん(立山)

■杉本 守くん(大地)

■残念賞・記念品 十人

■島崎学(福生) 門脇佐和子(久礼田) 徳嶋尚子(植野) 谷美智代(岡豊町小笠) 黒木秀子(東崎) 高橋伸輔(植野) 関田幸子(後免) 柴町 屋原美枝子(立山) 橋田信行(小迫) 水田勝久(久礼田)

どしどし応募ください。

昭和53年度農作業受委託作業料金表(南国市農業機械銀行推進協議会)

Table with 3 columns: 作業の種類 (Type of work), 作業料金 (Work fee), 備考 (Remarks). Rows include 整地 (Land leveling), 生糞運搬 (Manure transport), 刈取作業 (Harvesting), 稲刈り (Rice harvest), 乾燥 (Drying), 水稲、脱穀だけ (Rice, threshing only), 田植 (Planting), 箱苗 (Seedlings), 水田の冬季一回たき (Winter burning of paddy fields), 水田の地ならし (Paddy field leveling), 畦たて (Weed control), 大豆田の整地 (Soybean field leveling), ソバ田の整地 (Buckwheat field leveling), 水稲元肥施用 (Rice basal fertilizer application), ケイカル (Lime), 薬剤散布(除草剤) (Pesticide spraying), 粉剤 (Powder).

農作業受託作業料金決る

南国市農業機械銀行推進協議会では、昭和53年度農作業受委託作業料金について他市町村等の実情を調査し、検討した結果別表の基準料金を市農業委員会等の同意のもとに策定致しましたのでお知らせ致します。

破傷風の予防接種

今年も破傷風の予防接種を次のように行います。
▶一回目・2月14日、15日
2回目・3月14日、15日
いずれも農協病院の内科で、午後2時30分から3時30分まで行います。
▶対象者……小学生以上の一般の希望者
▶接種回数……初めて受ける人は4週間の間隔で2回接種、そして翌年一回、その後は4～5年ごとに1回の追加接種が必要です。
また、今までに受けている人は4～5年に1回の追加接種をしてください。
▶接種料金……1人1回、100円(小学生) 300円(中学生以上)
▶接種をしてはいけない人……アレルギー体質や糖尿病など慢性疾患のある人や妊産婦は接種できません。なお、問診票は農協病院にありますので、体温は必ず測定していただきます。
【公害環境課】

年金を担保にお金が貸りられます

国民年金を受けている方は、次の要領によって、小口の生活資金が借りられます。
(一)借入れできる人
現在国民年金を受けている人(福祉年金受給者は対象外です)
(二)借りられる金額
年金額の一・五倍の範囲内で十万円から百万円まで。
(三)利率
年六・五割
(四)返済方法
連帯保証人一名以上必要です。県内の銀行、相互銀行、信用金庫などの金融機関。

母子 和裁講習会に参加を

母子家庭および寡婦家庭の母親を対象とした「和裁の講習会」が次のように開催されます。
初心者はもちろん、だれでも受講できます。多数参加下さい。
なお、申込希望者は早急に申込日曜日と同じ。
【福祉事務所社会係】

同和教育シリーズ ⑩ 部落解放への道標

戦後の解放運動(その一)
戦後新日本国憲法が制定されました。この憲法で、すべて国民は法のもとに平等であつて、人種、信条、性別、社会的身分または門地により、政治的、経済的または社会的関係において差別されないことと明記し、民主化の方向で大きく前進をはじめましたが、部落の人びとの貧困と差別の苦しみは少しもかわりませんでした。
(四)戦後の解放運動(その一)
戦後新日本国憲法が制定されました。この憲法で、すべて国民は法のもとに平等であつて、人種、信条、性別、社会的身分または門地により、政治的、経済的または社会的関係において差別されないことと明記し、民主化の方向で大きく前進をはじめましたが、部落の人びとの貧困と差別の苦しみは少しもかわりませんでした。
(四)戦後の解放運動(その一)
戦後新日本国憲法が制定されました。この憲法で、すべて国民は法のもとに平等であつて、人種、信条、性別、社会的身分または門地により、政治的、経済的または社会的関係において差別されないことと明記し、民主化の方向で大きく前進をはじめましたが、部落の人びとの貧困と差別の苦しみは少しもかわりませんでした。

のうえ、部落の低劣な条件の数々を興味本位に誇張して書きなげらば、S部落のちかちかを、京都で名高い鴨川が流れていますが、ひとたび大雨が降るとたちまちにして部落を水びたしにしました。
筆者はこのような状況をくどくどと無責任に書きなげなれば、部落解放全国委員はこの雑誌を京都市長につきつけました。「これはけしからん、さつぞく」と市長はわびたつもりでした。いや市長さんわたしはこれを書いた職員をやめさせよと抗議にきたのではありません。むしろこの筆名はあなたの差別市政を正すにありのままを書いていこうとさえ思うくらいで、ほんとうの差別者は市長さんあなたです。あなたがあつていて、京都市政が差別を認めていることを指摘しているのです。じつさに差別行政があるかないか、具体的に話しあいましう。各部長、教育長、消防長の方を全部集めてください。そして会議室の中央のテーブルのうえに京都市の白地図がひろげられ、そのまわりを市長、部落の人びとがとりかこんで席につきました。

日	一般・衛生行事	日	一般・衛生行事
1(水)	前浜健康相談・9:00~3:00 南部福祉館 不燃物の収集(浜改田)	15(水)	破傷風の予防接種(1回目小学生以上大人までの希望者) 2:30~3:30 農協病院内科 不燃物の収集(後免西町、栄町)
2(木)	不燃物の収集(前浜、下島、久枝) 資源ゴミ(金属類)の収集 野田、後免、長岡	16(木)	不燃物の収集(陣山、三富、上末松、下末松、西山、 上中枝、西島、古市) 資源ゴミ(金属類)の収集 十市、三和、前浜、 久枝、下島、立田、田村
3(金)	稲生乳児相談・10:00~3:00 稲生地区公民館 不燃物の収集(立田) 節分	17(金)	不燃物の収集(一区~八区南小菟、北小菟、祈年閉地)
4(土)	不燃物の収集(田村) 立春	18(土)	不燃物の収集(宇田、東崎東部、中部、西部、祈年)
5(日)	休日在宅医・小栗医院(十市) 5-8405	19(日)	休日在宅医・吉川診療所(稲生) 4-3183
6(月)	十市乳児相談・10:00~3:00 十市支所 後免野田大篠乳児相談・9:00~4:00 市役所3階保健婦室 三和健康相談・9:00~3:00 三和支所 不燃物の収集(十市南部)	20(月)	人権行政相談・10:00~3:00 社会福祉センター 3-4444 愛の献血・10:00~12:00 鈴江農機 1:00~3:00 ミロク製作所 不燃物の収集(野田)
7(火)	不燃物の収集(里改田、片山)	21(火)	不燃物の収集(後免東町、横町、中町、中ノ町 東芝住宅)
8(水)	不燃物の収集(能間、野田口、城陸、榎田町、朝日町)	22(水)	不燃物の収集(中島町、沖、山島、吉田、常通寺島、 江村、小菟)
9(木)	西部乳児検診(生後2ヵ月~1年6ヵ月) 1:30~2:00 中央福祉館 日章乳児検診(生後2ヵ月~1年2ヵ月) 1:30~2:00 日章保健婦室 不燃物の収集(稲吉、西窪、新川、鈴江) 資源ゴミ(金属類)の収集 国府、岩村、岡豊、 久礼田、上倉、賦岩	23(木)	不燃物の収集(植田、久礼田) 資源ゴミ(金属類)の収集 物部、稲生、大篠
10(金)	不燃物の収集(山崎、八木、田井、関、竹中、西野々、 住吉野、伊達野、南海学園)	24(金)	愛の献血・10:00~12:00 瓶岩農協 1:30~3:00 南国市農協 稲生成人食講習会・11:00集合 衣笠公民館 十市成人食講習会・1:00集合 十市農協購買部前 不燃物の収集(植野、領行)
11(土)	休日在宅医・なんごく産婦人科(後免) 4-2910 不燃物の収集(篠原、明見)	25(土)	法律相談・10:00~12:00 社会福祉センター 3-4444 不燃物の収集(賦岩、上倉)
12(日)	休日在宅医・東川整形外科(大涌) 3-3261	26(日)	休日在宅医・川村胃腸病院(立田) 4-2707
13(月)	不用犬の買いあげ・9:30~10:00 市水道局前 不燃物の収集(物部)	27(月)	不燃物の収集(国府、岩村)
14(火)	東部乳児検診(生後2ヵ月~1年6ヵ月) 1:30~2:00 東部地区公民館 破傷風の予防接種(1回目小学生以上大人までの希望者) 2:30~3:30 農協病院内科 不燃物の収集(稲生)	28(火)	日章成人食講習会・1:30集合 日章地区公民館 不燃物の収集(笠の川、八幡、小蓮、定林寺、滝本、 蒲原)

人口/ 44,533 (34増) 世帯/ 13,955 出生/ 50 死亡/ 39 転入/ 138 転出/ 115 (52.12.31現在)